

## 小論文

出題意図・解答例

### 【問題1】

#### 設問1

出題意図：社会科学に関するまとまった文章を読み、その内容について理解したうえで、整理をして文章化する能力を図ることを目的としている。

解答例：これまでのアメリカの研究やヨーロッパ諸国のデータから、高技能移民の受け入れが技術革新に肯定的な影響を与えることが示されている。一方、低技能移民は劣悪な労働条件・賃金でも就労する傾向にあり、彼らを雇用することで労働力を安価に使用できるのであれば、企業が技術革新を行うインセンティブが低下し、長期的には受け入れ国の技術革新を阻害することになる。したがって、受け入れ国の技術革新を促進するためには、高技能移民の受け入れを拡大する必要があるが、日本は高度人材の獲得に成功しているとはいえ、かつ、高度人材の長期の勤続があまり見込めないことが指摘されている。日本が転職の困難さなどの労働環境を整え、高技能移民の受け入れを拡大することができれば、技術革新の促進が期待できる。(331字)

## 小論文

出題意図・解答例

### 【問題2】

#### 設問1

出題意図：

民主主義における直接民主制の理解・問題点の把握とそれに関する議論の理解を通じて、社会科学全般に関する関心や出題の理解度を図ることを目的としている。

解答例：

国民投票のような直接民主制の結果が、時として極端な判断を支持することがあり、その判断に事実上の拘束力があるとも考えられているため、その結果に従うことの是非に関して懸念が発生する。この問題を回避するためには、国民投票の実施の前に、国民が十分な情報のもとに時間をかけて熟議を重ねたうえで、最終判断を行うことができるような手続の保障が必要であると考えられる。(176字)

#### 設問2

出題意図：

民主主義における直接民主制と法の支配との関係に関する議論の理解を通じて、社会科学全般に関する関心や出題の理解度を図ることを目的としている。

解答例：

投票の結果により運営される間接的な民主主義は、行き過ぎがあることも否定できず、その決定の正当性に関する審査の必要性、すなわち法に基づいて再検討が行われる過程として実施される、いわゆる「法の支配」による検討が不可欠であると考えられるため。(118字)